

2019年度 幼稚園関係者評価委員会を行いました

去る3月3日(火)に、4名の評価委員(卒園児保護者や地域住民の方)にいらして頂き、幼稚園関係者評価委員会を行いました。例年ですと、日常保育を中心に保育参観をして頂いておりますが、この日は3月3日のひな祭りという事で、「ひなまつりお茶会」を中心に、各学年のあそびの様子や年長さんの横割り活動を観て頂きました。参観後には、前以って渡ししていた2学期末に行った「自己評価」と2月に行なった「保護者アンケート」のまとめも含めながら、懇談をしたり感想等の記載をして頂きました。保護者アンケートの結果と評価委員さんたちの感想やご意見を記しました。ご覧ください。

- ・あそぶ時は一生懸命あそび、静かにすべき時は静かにできる園児たちの姿に、驚いた。
- ・いつもながらに、子どもたちに計画立案させて行事を行う点は、素晴らしい。自分で考えることの重要性が身に付く。
- ・ひな祭りお茶会を見て・・・伝統行事のいわれを子どもたちに分かりやすく教えているのを見て、就学前に教えられることは教え伝え続けてほしい。
- ・先生方も子どもと一緒に思いっきり遊んでいるのも、とても良い。
- ・良い幼稚園です。

水庭 清治 (成沢鹿島神社総代・卒園児保護者)

- ・子どもたちが、子どもらしく自由にたのしく遊んでいる姿は、池の川幼稚園らしくてとても良かった。
- ・様々なシーンで池の川幼稚園らしさを感じることができた。これからも大事に伸ばしていってもらえればと思った。
- ・先生方も子どもと一緒に思いっきり遊んでいるのもとても良いことだと感じた。
- ・ひな祭りの意味を伝えつつの「ひな祭りお茶会」も良いことだと感じた。

今野 幸樹(市会議員・卒園児)

- ・世間では、コロナ対策が問題になっており、私自身もひな祭りなど忘れておりました。今日見せて頂いて、伝統文化を体験して学ぶ大切さをあらためて実感しました。教育方針が明確だからだと感じました。
- ・話を聞く、片付けをする・・・等あたりまえのことがよく出来ている。
- ・毎年、子どもたちの考えに寄り添いながら、教育目標を達成することをめざしながら取り組む実践は、とても素晴らしいと思います。先生方の研究や準備の大変さを感じました。チームで取り組むからできることだと思います。(一人では大変・・・)
- ・ものづくりは、これからの時代にも絶対必要だと思います。夢中になる時間を保障しているのもいいですね。
- ・過干渉すぎないところもよいです。子ども達で解決する力をサポートしているのが良いです。

- ・週日案も書くのが大変だと思いますが、価値が高いと思います。先生方の力量の高さと熱心さに頭が下がります。

生田目 道晴(卒園児保護者・学校教諭)

- ・園庭をぐるりと見学させて頂きました。以前よりますます木が増えて実のなる木の多いことに驚きました。現代では、庭を大きく持てなくなり、実のなる木を持つ家庭が少なくなりました。園児たちは、木の育っていき過程を見ることができ、また葉の形や木の実を食するなどの体験もできるので、まだ木は小さいですが、先々が楽しみです。子ども達は、自然の多い園の中で生活できることは、心豊かな人格形成にも繋がっていくことでしょう。

また、ひな祭りお茶会では、ひしもちの説明がされ、お茶を運ぶ動作など、これぞ日本文化という姿を見ました。最近忙しさに追われ、家庭でひな祭りの詳しい話をする余裕がなくなっているの、話と体験は貴重です。

ますます園の役目が多くなる中、大変でしょうけど子ども達の為に尽力くださいますこと、切に願います。

小辻 京子 (元父母の会会長・卒園児保護者)

その他、子どもたちの目が輝いていること、そして何よりも、人への信頼のまなざしがある事を皆さんが一樣に語って下さいました。「どの子にも友だちと自然な生活」を保障する生活の中で、乳幼児期の育ちの要となる「人への信頼」が育っていること、何より嬉しいご意見でした。